

令和3年度第2回情報化推進委員会 オンライン会議

日 時	令和4年1月26日（水） 午前10時30分から
場 所	白河商工会議所会議室

1. 開会
2. 委員長挨拶
3. 議題
 - (1) 報告事項
 - ①令和3年度事業の実施状況について
 - (2) 協議事項
 - ①令和4年度事業計画の策定について
4. その他
5. 閉会

第2回情報化推進委員会 出欠名簿

	役職名	氏 名	所 属	出 欠
1	委員長	細 谷 岳 男	アクサ生命保険(株)	○
2	副委員長	松 澤 賢 一	三菱製紙(株)白河事業所	×
3	副委員長	佐 藤 憲 一	(株)高砂ホンダモーター	○
4	委 員	兼 子 聡	(株)兼子組	×
5	委 員	海老名 正俊	(有)エビナ	×
6	委 員	緑 川 直 人	小田川運輸(有)	○
7	委 員	遠 藤 貴 男	東北電力ネットワーク(株)白河電力センター	×
8	委 員	三 輪 政 彦	(株)川金ダイガスト工業	×
9	委 員	櫻 岡 敏 之	(株)サクラテック	○

【事務局】

	役職	氏 名	所 属
1	専務理事	金 澤 洋 一	白河商工会議所
2	事務局長	内 藤 亘	
3	企画総務課	今 井 貴 信	
4	企画総務課	中 島 香 織	

令和 3 年度事業計画

1. 地域や地域経済を活性化する活動の強化
 - (1) ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究
 - (2) 情報発信力強化
2. 会員企業や地域の抱える課題の克服に繋がる政策提言
 - (1) 課題把握に基づく政策提言・要望活動の実行
3. その他
 - (1) その他必要な事項

計画 Plan	(1)ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究【事業所向け】①
事業内容 Do	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での、非接触型業務への対応のため、ITの活用は必要不可欠 ・テレワーク等の新たなトレンドへの対応するため、DXやRPAへの対応などデジタル実装への理解を深める ・ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究 <p>セミナー合計 3件</p> <p>◇DX・RPAセミナー～DX・RPA導入で業務はどう変わるのか～ 日 時：令和3年11月24日(水)13：30～ 参加者：13名 講 師：NTT東日本ビジネスイノベーション本部第二バリュークリエイト部 近藤俊輔氏 NTT東日本-東北福島支店第一ビジネスイノベーション部 平川義彦氏 内 容：コロナが与えた世の中の変化、テクノロジーの動向と活用事例のご紹介、生産現場におけるDXの内容など、RPAの概要や具体的な導入事例、導入のポイントを紹介。</p> <p>◇RPA導入オンラインセミナー「RPA、導入してみてもいいかなですか」※工業部会主催 日 時：令和3年12月15日(水)14：00～ 参加者：20名 講 師：スターティアレイズ株式会社業務自動化ソリューション部 鈴木健太氏 EAファーマ株式会社 富永一貴氏 内 容：EAファーマ(株)にて実際にRPAを導入した経緯、導入後のテストの様子、実際に運用をしている様子を実例を基に説明。</p>

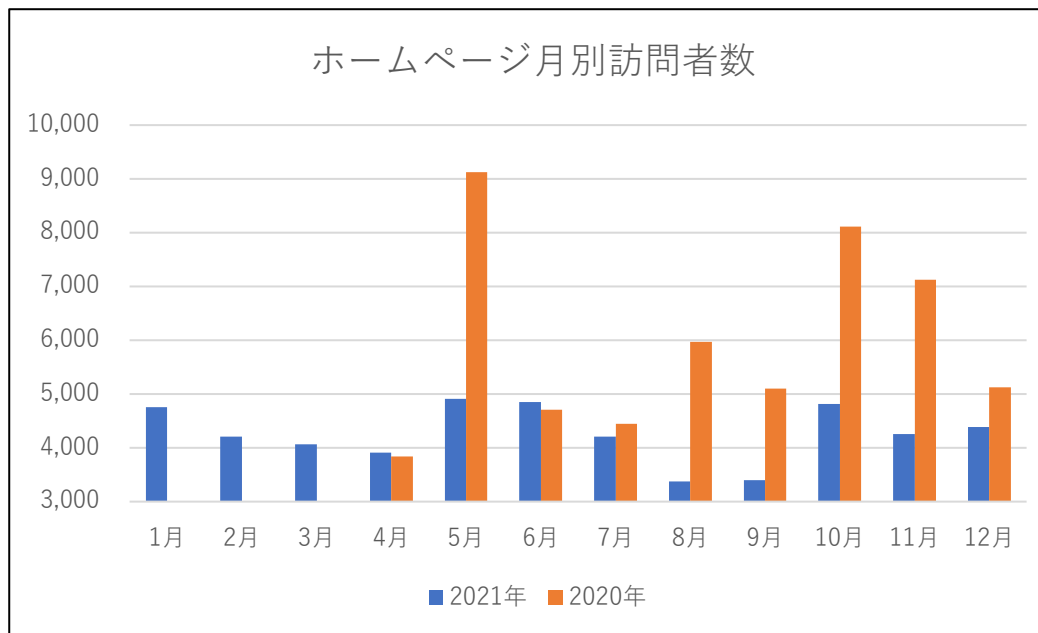
計画 Plan	(1)ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究【事業所向け】②
事業内容 Do	<p>【今後の予定】</p> <p>◇経営課題解決セミナー～中小企業のデジタル化支援 サイバーセキュリティ対策～ ※東京海上日動火災保険(株)主催</p> <p>日 時：令和4年2月18日(金)13：30～</p> <p>講 師：(株)CISO 代表取締役 那須慎二氏</p> <p>内 容：コロナの影響で、ガラリと変わった仕事環境と増加し続けているサイバー攻撃に対して、最新のサイバーセキュリティ情報やサイバー被害実例をもとに中堅・中小企業経営者の皆さまが知っておくべきポイントを解説する。</p>
評価 Check	<p>成果の達成度：□達成度はかなり高い <input checked="" type="checkbox"/> 達成度はやや高い □達成度は低い</p> <p>◇それぞれDX、RPAの重要性の説明と具体例の紹介のセミナーとなった。</p> <p>◇当日参加できない参加者へは、録画配信にて対応した。</p> <p>◇周知期間が短かったことや言葉への抵抗感からか、参加者が思うように伸びなかった。</p> <p>◇業務の中で何が自動化できるのか分からないという意見があった。</p> <p>◇自動化することで、省力化でき人材不足も補うことができる。</p> <p>◇会議所内業務のIT化、RPA導入の検討。</p>
今後の 方向性 Action	<p>今後の方向性： <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 □見直しの上で継続 □休止 □廃止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX・RPAについては、継続して勉強をしていく必要がある。 ・アプローチの仕方を変えて、継続したセミナー等の開催、参加の呼びかけ等、取り組みを行っていく。 ・会議所内業務のRPA導入について検討・導入し、事業所への発信・導入支援へ繋げる。

計画 Plan	(2)情報発信力強化【事業所向け】①
事業内容 Do	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな生活様式への対応が求められる中で、事業を行う上でIT活用したビジネスモデル変革は事業所の規模に関わらず必要 ・何か情報を得たいと考える場合、インターネットでの検索が不可欠 ・事業所が自身の事業PRを外部に向けて行うことができれば、白河の魅力を発信することができる <p>セミナー合計6件</p> <p>◇「チラシ&POP作成セミナー」 日 時：令和3年10月25日(月)14：00～ 参加者：11名 内 容：自社の商品やサービスを消費者にアピールするためのチラシの作成方法から構成の考え方などについて学び、売上につなげる効果的な方法・技術を習得した。</p> <p>◇「SNS活用セミナー」 日 時：令和3年11月25日(木)14：00～ 参加者：11名 内 容：SNSについて、簡単に顧客獲得につながる活用方法やお金を掛けずに実践できるコツなどを学び、参加者は実際にSNSを開始し編集することを学んだ。</p> <p>◇「Googleマイビジネスに登録してみよう！」セミナー 日 時：令和3年12月8日(水)14：00～ 参加者：8名 内 容：集客効果が高く無料でできる「Googleマイビジネス」について理解し、参加者はスマホで運用をスタートした。</p>

計画 Plan	(2)情報発信力強化【事業所向け】②
事業内容 Do	<p>【今後の予定】</p> <p>◇「いまさら聞けない…IT活用促進セミナー」 日 時：令和4年1月27日(木)14：00～ 内 容：IT活用とDX推進の重要性、クラウドサービス・デジタルマーケティングとは</p> <p>◇「私にもできる！デジタルツール導入セミナー」 日 時：令和4年2月3日(木)14：00～ 内 容：デジタルツールについて、販売管理・顧客管理・CRM・MAとは（活用事例）</p> <p>◇「これでOK！デジタルツールで顧客見える化セミナー」 日 時：令和4年2月17日(木)14：00～ 内 容：顧客の見える化の重要性について、データ活用事例（デモ）による説明</p>
評価 Check	<p>成果の達成度：□達成度はかなり高い <input checked="" type="checkbox"/> 達成度はやや高い □達成度は低い</p> <p>◇すべてのセミナーでハイブリッド開催 ◇パッケージとして参加者を募集した ◇実際に操作・作業をしながらのセミナーとなり、参加者の満足度は高い ◇自分自身で情報発信をする上でのヒントになった</p>
今後の方向性 Action	<p>今後の方向性： <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 □見直しの上で継続 □休止 □廃止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT活用やSNSの使用方法はトレンドを捉えながら、継続して会員事業所にとって有益なセミナーを開催する。 ・セミナーの内容について、後日録画配信をするなど、広く周知できる仕組みを構築する。

計画 Plan	(2)情報発信力強化【会議所】①
事業内容 Do	<p>◇当所ホームページ情報の充実 コロナに関する施策情報、各種事業やセミナー等の情報をタイムリーに発信。</p> <p>◇業務効率化（ペーパーレス化）に向けた取り組み 会議案内のメールでの配信、会議資料のメール送信・HPでの掲載を継続して行った。 ※議員70名の内26名に資料データを提供。</p> <p>【今後の予定】</p> <p>◇ECサイトの開設 事業所の販促の場として、ECサイトを開設し、運用を開始する。</p>
評価 Check	<p>成果の達成度： <input type="checkbox"/>達成度はかなり高い <input checked="" type="checkbox"/>達成度はやや高い <input type="checkbox"/>達成度は低い</p> <p>◇ツイッターやインスタグラム、フェイスブックを活用した情報提供を行い、当所HPへ誘導する流れを構築した。</p> <p>◇更新頻度や更新内容について、検討が必要</p> <p>◇資料のデータ提供は昨年度+10事業所となり、浸透が図れてきているものの、更なるデータ提供先の増加を目指す。</p> <p>◇ECサイトを開設することによって、ECサイトを持たない事業所へECサイトを持つきっかけづくり、地域商品のまとめ購入を推進</p>
今後の 方向性 Action	<p>今後の方向性： <input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続 <input type="checkbox"/>見直しの上で継続 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>廃止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPや各種SNSの内容を充実させるための職員の勉強会の実施 ・職員が講師となり、事業所支援に繋げる仕組みづくりの検討。 ・会議所発信による事業所PRの強化。

◇HPのアクセスについて



2021年12月アクセス数

ID	タイトル	訪問数
1	第4弾しらかわ応援割引クーポンキャンペーン実施中！！	358
2	簿記検定	325
3	第159回日商簿記検定試験合格発表	229
4	令和3年度白河商工会議所職員採用試験のお知らせ	123
5	検定情報	111
6	白河市プレミアム付き商品券・白河市共通商品券(敬老祝い商品券)取扱加盟店募集のご案内	99
7	会員紹介	97
8	令和3年度白河商工会議所職員採用試験のお知らせ	94
9	各種お問い合わせ	76
10	第159回 簿記検定試験申込の期間について	70
11	当所のご案内	69
12	組織案内・事業計画	65
13	MGCエージェンツ株式会社白河事業所	65
14	しらかわ応援割引クーポンキャンペーンはじまります！	58
15	経営・創業	52

【主なトピックス】

- 2020年4月
 - ・ カウント開始
- 2020年5月
 - ・ 飲食店紹介ページを開設、外部媒体で紹介
 - ・ 白河市第1弾クーポン情報掲載
 - ・ テイクアウト情報掲載
- 2020年8月
 - ・ 白河市第2弾クーポン情報掲載
 - ・ コロナ関連情報掲載
- 2020年10・11月
 - ・ 白河市第2弾クーポン事業開始
 - ・ GoToトラベル地域共通クーポン取扱店募集
 - ・ 福島県エール券取扱事業所募集
- 2021年5・6月
 - ・ コロナ支援情報の掲載
 - ・ 白河市第3弾応援クーポン開始
- 2021年10月
 - ・ オールふくしま食べて応援事業加盟店募集掲載
 - ・ 白河市第4弾クーポン加盟店募集掲載

参考

計画 Plan	(3)課題把握に基づく政策提言・要望活動の実行
事業内容 Do	<p>第1回委員会（書面開催）にて、次の通り意見を集約した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①施設・観光地のさらなる集客を目的としたIT環境の整備・拡充及び地域Wi-Fiエリアの拡大について ②IT関連投資（AI、DX、RPA）、SDGsやカーボンニュートラルの取組のための補助金制度創設、取組支援について ③中心市街地の駐車場整備について ④5Gエリア早期拡大の推進、スマートオフィス・スマートショップ等の活用のための環境整備 ⑤各種会議・セミナーのオンライン開催のための環境整備 ⑥観光地のさらなる集客増加のための遊具や体験施設の整備 ⑦学校・民間・行政のICT化促進について
評価 Check	<p>成果の達成度： <input checked="" type="checkbox"/> 達成度はかなり高い <input type="checkbox"/> 達成度はやや高い <input type="checkbox"/> 達成度は低い</p> <p>各事業所のコロナ禍での状況を踏まえた忌憚のない意見が集約できた。白河市長要望として提出することができた（②、③）。</p>
今後の 方向性 Action	<p>今後の方向性： <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>協議回数の頻度を高め、情報収集や情報化推進における企業間格差など、タイムリーな課題把握に取り組む。</p>

計画 Plan	(4)その他
事業内容 Do	<p>◇オンライン会議・セミナーの開催について</p>
評価 Check	<p>成果の達成度： <input type="checkbox"/>達成度はかなり高い <input checked="" type="checkbox"/>達成度はやや高い <input type="checkbox"/>達成度は低い</p> <p>◇委員会として継続してオンライン会議を開催 ◇第5回常議員会にて、白河商工会議所の会議として初めてのハイブリッド会議の開催 ◇今年度開催されたセミナーは全てハイブリッド開催 ◇回数を重ねること毎に、オンラインでの参加者が増えた ◇オンライン環境が整っていない事業所のための支援について検討が必要</p>
今後の 方向性 Action	<p>今後の方向性： <input checked="" type="checkbox"/>現状のまま継続 <input type="checkbox"/>見直しの上で継続 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>廃止</p> <p>委員会として、情報化推進の一環としてオンライン会議を継続開催し、他の会議や事業所支援に活かすための調査・研究を行う。</p>

日本商工会議所

2021年12月27日、2022年度日本商工会議所 事業計画の概要(たたき台)より

I. 新型コロナの影響を克服し、中小企業が成長・発展するための支援

1. 経済的苦境にある中小企業の事業継続に向けた支援

- 各地商工会議所の新型コロナウイルスに関する経営相談窓口の支援を継続する。

2. 感染拡大防止と社会経済活動の高次元での両立に向けた政策提言

- ポストコロナを見据えた中小企業の自己変革と地域の活力強化への支援について、政策提言をタイムリーにとりまとめ、政府与党に働きかける。

II. 中小企業の自己変革への挑戦支援

1. デジタル化による生産性の向上、ビジネス変革への支援

- 「中小企業の経営課題解決に資するデジタル化を推進する」「中小企業の事業再編・事業再生への支援、事業環境の整備を図る」

2. 大企業と中小企業がともに成長できる共存共栄関係の構築の推進

- 大企業と中小企業がともに成長することを目指す「パートナーシップ構築宣言」の宣言数の更なる増加、宣言内容の深化などを働きかける。

3. 経営実態を考慮した最低賃金の決定への働きかけ、賃金引上げに取り組む中小企業の支援

- 中小企業の経営実態を踏まえた納得感のある最低賃金の決定を政府与党に働きかける。中小企業の自発的な賃上げにつながる生産性向上の取組みを支援する。

4. 経済成長と環境の両立を実現するエネルギー・環境政策の推進

- コスト負担の議論を含めたカーボンニュートラルへの移行政策をはじめ、「S+3E」「環境と経済の好循環」を前提としたエネルギー・環境政策の立案と着実な実行を政府与党に働きかける。

5. 多様な人材の活躍に資する取組み、産業人材の育成への支援

- 「女性、外国人材等の多様な人材の活躍を推進する」「産業人材の育成に資する検定試験を普及・推進するとともに、受験者の受験機会の増加を図る。

6. 海外展開・国際ビジネスに挑戦する中小企業への支援

- コロナ禍における中小企業の海外展開の実態を把握するとともに、貿易や投資環境の整備・改善に向けや意見書をとりまとめ、政府与党に働きかける。

III. 地域ぐるみの地方創生の推進(次ページに続く)

1. ポストコロナを見据えた観光の再生

- 地域の多様な主体による連携、地域資源の磨き上げによる観光コンテンツの質の向上等、観光の再活性化に向けた地域の課題や取り組みについて調査・研究を行い、地域の好事例を横展開するとともに、観光振興に関する意見書をとりまとめ政府与党に働きかける。

Ⅲ. 地域ぐるみの地方創生の推進(続き)

2. 民間主導による公民共創まちづくりの取組みの推進

- コロナ禍における地方への関心の高まりを好機とした地方移住・定住、兼業・副業人材の活用、企業の地方移転など、地方分散化の取組みの推進を政府与党に働きかける。

3. 地域資源を活用した新商品開発や販路開拓・拡大等の取組みへの支援

- 産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステム(RESAS等)のデータ活用手法に関する研修会を実施する。

4. 国土強靱化に資する地域経済社会の基盤整備、震災復興、福島再生への継続的な支援

- 地方創生の推進、自然災害に対するレジリエンスの確保、持続的なサプライチェーン・物流基盤の構築等、豊かで強靱な国土形成の実現に向けた提言を行う。

5. 国際的ビッグイベントによる経済効果の地域への波及

- 2025年大阪・関西万博、2027年横浜園芸博等の国際的なビッグイベントの成功に向けて支援する。

Ⅳ. 新たな時代の商工会議所へ

1. 各地商工会議所とのネットワーク強化、スマートCCIの推進

- 「現場主義・双方向主義を実践する」、「各地商工会議所業務のデジタル化、役職員の資質向上を支援する」

2. 活動の見える化を通じた商工会議所のプレゼンス強化

- 記者レクの積極活用等により、主要メディア、ネットニュースへの記事掲載数を拡大する。

3. 事業拡大を通じた商工会議所の組織強化の取組み

- コロナ禍における中小企業への経営支援により、会員が増加した商工会議所の活動分析を踏まえ、退会慰留に努めるほか更なる会員増加に取り組む。

4. 日商創立100周年記念式典をはじめとする周年事業の実施

- 新型コロナの状況に対応しつつ、「日本商工会議所創立100周年記念式典」を挙行し、全国515商工会議所とともに、未来への飛躍に向けた決意を表明する。

中小企業庁長官

令和4年年頭所感

- ・今年成し遂げなければならないこと、それは、**ポストコロナの経済社会システムに向けた「転換」**です。
- ・そして、日本の「転換」を進めるためのカギは、**「成長」と「分配」の好循環の実現**です。
- ・**グリーンやデジタルなど新分野への展開や生産性向上につながる取組に果敢にチャレンジする中小企業の皆様を、事業再構築補助金、生産性革命推進事業などで支援**いたします。
- ・さらに、経営者の高齢化が進む中、多くの中小企業の皆様が、事業を次の世代に引き継いでいく事業承継や、M&Aによる事業拡大など、企業戦略として大きな「転換」が必要な場面に直面することもあるかと思います。
- ・これからも、**税制や補助金により、中小企業の皆様の事業承継、M&Aを後押し**してまいります。加えて、中小企業自身の「転換」を後押しするため、事業者に寄り添い、対話と傾聴を重ねることで、事業者の経営課題設定を助け、解決に導く**「課題設定型伴走支援」を日本全国に展開**していきます。
- ・成長への投資を進めると同時に、適正な「分配」を実現することも重要です。サプライチェーンの強靱化・再構築が進む中、連携して製品・サービスを提供する大企業と中小企業は、共に同じ目標を目指す「イコールパートナー」です。
- ・大企業と中小企業が連携して高い付加価値を生み出し、それに見合った適切な利益を享受できるよう、**パートナーシップ構築宣言の拡大など、取引適正化に向けた取組を官民連携して進めて**まいります。

東北経済産業局長

年頭所感(重点施策)

1. 中小企業等の事業継続・事業再構築

- ・地域経済・雇用を支える**中小企業等が事業を継続できるよう資金繰りや円滑な事業承継を支援**するとともに、**変革する社会に対応するための事業再構築により企業の成長を促進**してまいります。

2. 地域経済社会の変革(RX:Regional Transformation)の実現

- ・①地域における**価値創出の取組(地域イノベーション)**を推進します。
- ・②地域企業・産業等の**DXの促進等、生産性の大幅な向上への取組を推進**します。
- ・③地域の**持続可能性を高める取組を推進**します。
- ・④地域の産業・経済を支える**人材の確保・育成に取り組む**ます。

3. 沿岸被災地域の復興完遂、福島復興の着実な推進

- ・「第二期復興・創生期間」の取組を具現化するため、沿岸被災地域の主要産業である水産加工業等に対する支援強化、立地企業によるカーボンニュートラルへの対応に対する支援等の実施により、地域基幹産業の再建と発展を促進してまいります。

福島県

2022年1月5日、福島民報・福島民友「知事の年頭会見要旨」より

I. 産業政策

- 新型コロナの影響により落ち込んだ県内経済の回復を図るため、引き続き電子食事券の発行などによる需要喚起策、資金繰り支援に取り組む。
- 福島発の水素や技術を活用した新しい未来のまちづくりに向けた社会実装に取り組む。
- 医療、ロボット、航空宇宙などの新産業ではメイドイン福島 of 革新的な技術や製品が生み出されるよう関連産業の育成・集積を進める。
- 農林水産業では需要に応じたコメの生産、収益性の高い園芸品目などの導入、県オリジナル品種の種苗の安定的供給体制の整備、沿岸漁業の本格的操業に向けた取組を強化する。
- 林業アカデミーふくしまを本格開講するなど担い手の確保・育成を図る。

II. 地方創生・人口減少対策

- 県内への移住では首都圏との近接性をいかし、副業やテレワークの受け皿としての本県の優位性をアピールするとともに、地域資源を活用した福島ならではの「くらし」「しごと」を体験する取組みを進める。

白河市

2022年1月6日、福島民報・「白河市長年頭会見」・「2022年の抱負」より

I. 産業の振興

- 新型コロナウイルス感染症対策(3回目のワクチン接種に全力を挙げる)や地方分散を見据えた産業振興などに取り組む。
- 首都圏の会社に勤めながら地方で暮らす「転職なき移住」を視野に、テレワーク環境の整備や子育て支援の充実などに力を入れる。
- 市内の南湖公園や小峰城など文化財を観光資源として利活用していく。
- 2020年代初頭の開通を目標に整備されている294号国道白河バイパスを通る人を観光地に誘導するため足元の資源を磨き、さらなる利活用を図る。
- 小峰城では清水門の復元や東側丘陵地北面の杉林伐採による石垣の顕在化、帯曲輪の整備などに取り組んでいる。
- 南湖公園を安全に散策できるよう園路整備を進めるほか、関の森公園の再整備に向けた基本構想策定にも着手。
- 産業振興や観光などは広く面的な視点で取り組むべきであるため、県南地域はもとより、栃木県北部との連携も非常に重要。

II. アフターコロナの展望

- 今後の傾向として、テレワークの普及などで首都圏から地方に来る人が増えると思う。産業振興や医師の確保、教育の充実に取り組み、住みたいと思われる街をつくる。
- アフターコロナは地方にとってのチャンス。それぞれの地域が持つ特性を伸ばすことが大切。白河には磨けるものが多くあり、伸びる素地が十分にあると考える。

I. 個別支援

新型コロナウイルス感染拡大の影響を克服し、成長・発展するための支援

- 経営相談窓口の支援強化
- 事業継続対策(資金繰り、雇用維持・確保、売上維持・拡大、補助金利活用、新陳代謝(事業承継・創業))
- 観光・飲食分野における落ち込んだ需要の回復(消費喚起策) 例: ワクチン・検査パッケージの活用

ビジネス変革への挑戦支援

- デジタル化による生産性向上、ビジネス変革等への果敢に挑戦に対する後押し

II. 地域支援

- 一極集中是正(地方分散型社会への受け皿づくり)
- ベンチャービジネス創出(若手人材発掘・育成)
- 移住、定住支援、新たな観光振興(観光の再生)
- 地域資源活用、若者地元定着、中心市街地活性化

III. 政策提言・要望活動・調査

- 中小・小規模事業者や地域の抱える課題の克服につながる政策提言・要望活動
- 委員会、部会の活発化、議論の拡充
- 事業所実態調査(経営状況・課題・事業承継等)

IV. 組織財政基盤の強化・会議所活動の見える化

- 会員拡大、共済・福祉制度の推進、新たな収益事業の確立・推進、商工会議所の機能の強化・高度化、情報発信強化、職員の資質向上

※参考 白河市管内の令和4年度主な行事等

- ✓ 白河商工会議所「議員改選」(令和4年10月31日任期満了)
- ✓ 白河商工会議所経営発達支援計画(最終年度)
- ✓ 白河商工会議所青年部創立40周年
- ✓ 南湖神社御鎮座100周年



○デジタル化による生産性の向上への支援

- ・ 経営課題の解決にデジタル化は有効
- ・ 人材不足・省力化の観点からのデジタル化の取組み
- ・ IT、DXの必要性の「気づき」をもたらす機会づくり
(ねらい) 地域のIT化状況を把握し、更なる発展を推進

○オンライン・SNSを活用したビジネス変革への対応

- ・ ITを活用した情報発信力の強化
- ・ より良い情報発信のしていくためチェック・検討
(ねらい) 情報発信力・オンライン活用の強化



○欠席委員からの意見

- ・白河市内公共施設におけるWi-Fi設置の推進について
（海老名委員）
- ・中小の製造業（特に素形材）では、デジタル化が遅れている
と思いますので、既に取り組まれている成果を出されている
企業のセミナーや見学会などを企画しては如何でしょうか
（三輪委員）

令和4年度事業計画（案）

1. 地域や地域経済を活性化する活動の強化

(1) ITを活用したビジネスモデル変革への調査研究（継続）

- ・ デジタル実装に取り組む先進事例の調査研究・勉強会

(2) 情報発信力強化（継続）

- ・ 会議所HP・SNSを活用した情報発信・事業所PR

2. 会員企業や地域の抱える課題の克服に繋がる政策提言

(1) 課題把握に基づく政策提言・要望活動の実行